

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		重症児デイサービス ハルノヒ					公表日	令和8年 3月 30日
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・ 体制 整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	2		・ 都度整理整頓を心がけ、広く安全なスペースを作れるように配慮している ・ 荷物を定期的に片付けて、活動スペースが狭くならないようにしている。	・ 長期休みは狭く感じる	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	1		・ 利用児童に対して、看護師、指導員との協力ができる体制である。 ・ 1対1で丁寧なケアができるよう配置されている		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	1		・ 車椅子の動線がきちんと整理されており、障害物がないようにしている。 ・ スロープ、手すりなど必要な箇所に設置されている		
業務 改善	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	1		・ 個別支援計画の周知と、日々のスケジュールを確認する時間を設けて実行している。 ・ 目標・モニタリングの共有をしっかりと行い、日々の関わりに活かしている ・ ミーティングの際に職員で話し合いできる時間を作っている。		
	5	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	3				
	6	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	2	2		・ 保護者の見学や、活動のお知らせ等は実施しているが、第三者と思われる外部の機関を入れた評価はしていない気がする。	
	8	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6			・ 職員に向け、どんな研修があるかしっかり案内している。今年度は受けたかった研修に参加でき、学びを深めることが出来た。 ・ ネットでの動画研修をして、学べる事や、再確認をしながら実施されていると思う。		
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、個別支援計画を作成しているか	6			児童発達支援管理責任者が作成した計画を元に、児童指導員、看護職員も参加するミーティングで話し合い、検討を行っている		
	10	子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2	1			

11	(児発) 個別支援計画には「本人支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	6			日々の活動の中で員同士話し合い、地域の方との交流等を心がけている。家族との連携を含め家族支援にも職員で共有している。
12	個別支援計画に沿った支援が支援がおこなわれているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・日々の活動ミーティングで児童に合った支援を考えられるよう、職員同士話し合っている。 ・支援内容が毎日確認できるよう、見やすい場所に掲示してある
13	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	1		<ul style="list-style-type: none"> ・時間を調整しながら毎日、ミーティングを実施している。 ・児童指導員、児発管で毎日、定期的に活動を見直し、案を出し合いながら行っている。 ・児童指導員、看護師と行っている
14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6			<ul style="list-style-type: none"> ・重症児デイのInstagramを参考にしたり、支援学校の取り組みを参考にしている ・職員の色々な意見を聞いたり、話し合ったりしている
15	(児発)子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・日々の活動記録を振り返って個別支援計画が作成されており、その中で密に話し合いどこを伸ばしていきたいかを明確に話し合ったりしている。 ・個別の関わりも出来るようにB5の用紙に注意点やポイントを記載し、確認しながら行っている。
16	(放デイ)平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	4	2		<ul style="list-style-type: none"> ・時間や利用児童に合わせて、外出や近隣の公園などに行ったりしている。 ・日案を決めて行っている
17	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援内容や役割分担について確認しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・朝のミーティングに加え、午後の体制の確認や動きの確認を毎日実施している。担当制にする事により、個々に関わることが出来る。 ・朝礼・昼礼、保護者や学校からの申し送りの共有を必ず行っている
18	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか	2	4		<ul style="list-style-type: none"> ・支援の振り返りは翌日に行ったりする事もある。 ・気付いた点はその時に話して改善している
19	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1		<ul style="list-style-type: none"> ・チャットワークの活用で毎日その日に担当した児童の様子を明確に記載出来る為、他の児童の様子も見られて良いと感じる ・毎日の担当をつけて、活動の様子やその日の変化をチャットに記載して情報共有をしている。
20	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	5	1		基本的には児童発達管理責任者が参加しており、医療的ケアがあるお子様の担当者会議には看護師も同席するようにしている。	
	22 (児発)母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	1		・保護者LINEの共有、学校からの引渡しの際は、先生からの引き継ぎを徹底している。到着後は必ず、連絡事項として職員間で共有している。 ・LINEを活用し、保護者とも連絡も簡単に出来、日々のちょっとした変化等も情報共有が出来ていると思う	
	23 (放デイ)学校との情報共有（年間計画・行事予定の等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6				
	24 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	6			学校主催の事業所連絡会や学園祭に参加して、日々の学校生活を把握したり、通学支援への協力等もやっている。	
	25 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関と連絡体制を整えているか	6			受け入れの際に医療ケアシートの作成をご依頼し、不明点があれば保護者様を通じて確認するようにしている。	
	26 障害のない子どもたちと活動する機会があるか	1	4	1	近隣の公園や、施設に遊びに出掛けている。	
関係機関や保護者との連携	27 児童発達支援から小学校、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容の情報を提供する等しているか	5	1			
	28 (児発) 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1		児童発達センターや他の事業所で過ごすお子様を見学に行ったり、他事業所で開催されるイベントに一般参加している。	
	29 (自立支援) 協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	1	1	市の重症児連絡会に参加し、定期的に情報交換を行なっている。また研修にも参加している。	
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか	5	1		送迎時にその日の様子をお伝えする様心がけています。	
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	2	3	1		
	32 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	2		契約時に説明を行っている。特に通所のご利用が初めてのご家庭には利用者負担（利用料）の流れについても説明するようにしている	
	33 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2	3	1		
34 父母の会の活動を支援したり、保護者回答を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	3		・近隣の施設での勉強会や交流会の連絡を入れている。 ・保護者会を開催している	・入職してからその様な事がなかった為	
35 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5	1		延長や利用日追加など対応している		
36 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			インスタや通信にて発信している		

保護者への説明等	37	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	6				
		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1		お子様とは文字盤、絵カードの使用で意思の疎通手段を工夫している。保護者様とは写真入りの連絡帳にてお子様の活動内容等伝わりやすくなるよう工夫している。	
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	2	4		偶然事業所の前を通りかかったご近所の親子様に声をかけ、中に入れてもらい一緒に活動を楽しんだ。	事業所の規模が小さく一般開放が難しい状況
	40	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を行っているか	5	1		事業所内研修をしている	
	41	非常災害の発生に備え、定期的に非難、救出、その他必要な訓練を行っているか	6				
	42	事前に予防接種やてんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	6			お子様のてんかんの有無や型をスタッフ間で共有し、発作時の対応をケアシートに記載している。	
	43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6				